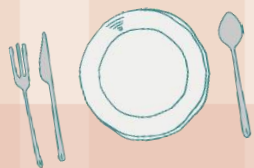


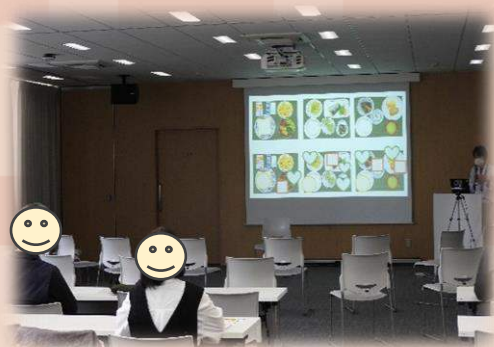
第4回「がん患者・家族交流会」開催報告

ミニ学習会テーマ：「がん治療中の食事」

講師：栄養治療室 管理栄養士 平井 順子



10月31日(木)に第4回がん患者・家族交流会を開催しました。
今回は、島根大学病院と松江市立病院、浜田医療センター、益田赤十字病院、邑智病院の各会場をオンラインでつなぎました。各会場あわせて22名のがん患者さん、ご家族、がんピア・サポーターに集まっていただきました。



交流会では、治療中「ご飯が食べられず、アイスやゼリーだけ何とか食べていた」「食事が楽しみではなく、食後の薬のためだけに食べていた」「病院食のご飯がおいしく、温かみのある食器でよかった」「治療中は家族がご飯を届けてくれたり、レトルトに頼ったりしました」と様々なご自身の体験を参加者で共有しました。

交流会後のアンケートには、「不安に思っていたことを聞いて良かった」「日頃の思いをぶちまけられて、すごくいい!」と言った感想がありました。

初めて参加しましたという方もおられます。ぜひお気軽にご参加ください。皆様のご参加をお待ちしています。

栄養治療室のご協力のもと、交流会でのQ&Aを別紙にまとめています。

ミニ学習会「がん治療中の食事」の動画もホームページからご覧いただけます。

よろしければご覧ください。



次回開催：11月27日(水) 13:30~15:00「がん治療中のリハビリ」